

1

次の(1)から(3)までの各問い合わせに答えなさい。

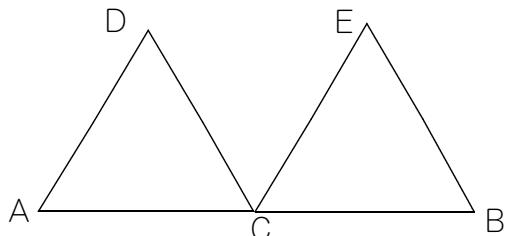
(1) 次のこととを記号を使って表しなさい。

- ① 線分ABと線分CDが垂直

- ② 線分ABと線分CDが平行

- ③ 三角形ABC

(2) 下の図のように、線分ABの中点Cをとり、辺AC、辺CBをそれぞれ1辺とする正三角形DAC、正三角形BECをつくります。



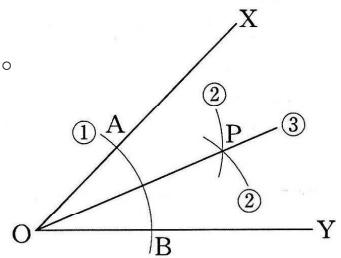
正三角形DACを、点Cを中心として時計回りに回転移動して、正三角形BECにぴったり重ねるには、何度回転移動すればよいですか。その角度を求めなさい。

※次のページにも、問題があります。

(3) $\angle X O Y$ の二等分線を次の方法で作図しました。

[作図の方法]

- ① 点Oを中心として適当な半径の円をかき、辺OX、辺OYとの交点をそれぞれA、Bとする。
- ② 2点A、Bをそれぞれ中心として、等しい半径の円をかき、その交点をPとする。
- ③ 直線OPをひく。

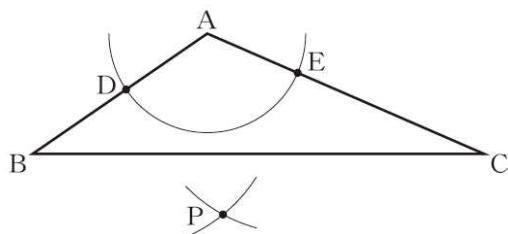


この方法で $\angle X O Y$ の二等分線ができるのは、上の図で点A、O、B、Pの順に結んでできる四角形AOBPがある性質をもつ图形だからです。その图形が、下のアからオまでの中にある。正しいものを1つ選びなさい。

- ア 直線OPを対称の軸とする線対称な图形
イ 直線OXを対称の軸とする線対称な图形
ウ 点Aと点Bを通る直線を対称の軸とする
線対称な图形
エ 点Oを対称の中心とする点対称な图形
オ 点Aと点Bを通る直線と直線OPの交点を
対称の中心とする点対称な图形

2

次の図の $\triangle ABC$ において、下の①から③の手順で直線APを作図します。



[作図の方法]

- ① 頂点Aを中心として、辺AB、辺ACの両方に交わる円をかき、その円と辺AB、辺ACとの交点をそれぞれ点D、点Eとする。
- ② 点D、点Eを中心として、互いに交わるように等しい半径の円をかき、その交点の1つをPとする。
- ③ 頂点Aと点Pを通る直線をひく。

上の①から③の手順によって作図した直線APについて、 $\triangle ABC$ がどんな三角形でも成り立つことがらが、下のアからエまでの中にある。正しいものを1つ選びなさい。

- ア 直線APは、頂点Aを通り直線BCに垂直な
直線である。
イ 直線APは、頂点Aと辺BCの中点を通る直
線である。
ウ 直線APは、直線BCに平行な直線である。
エ 直線APは、 $\angle CAB$ の二等分線である。

6問中

単元別問題

解 答

1 (1)

①

A B ⊥ C D

②

A B // C D

③

△ A B C

(2)

120°

正三角形の3つの角の大きさは 60° です。

平成23年度全国学力・学習状況調査A「4(2)」の問題です。

(3)

ア

平成25年度全国学力・学習状況調査A「4(2)」の問題です。

2

エ

平成24年度全国学力・学習状況調査A「4(1)」の問題です。